

オーバルネクストETF情報

2013年7月29日号



TEL 03(5641)5777

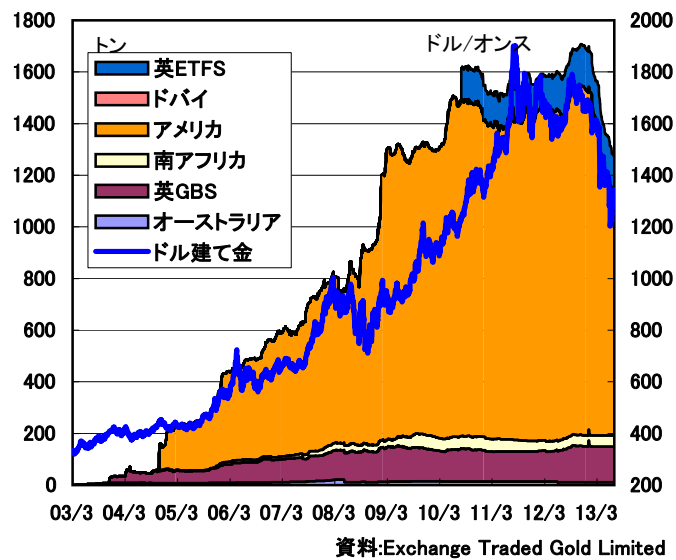
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

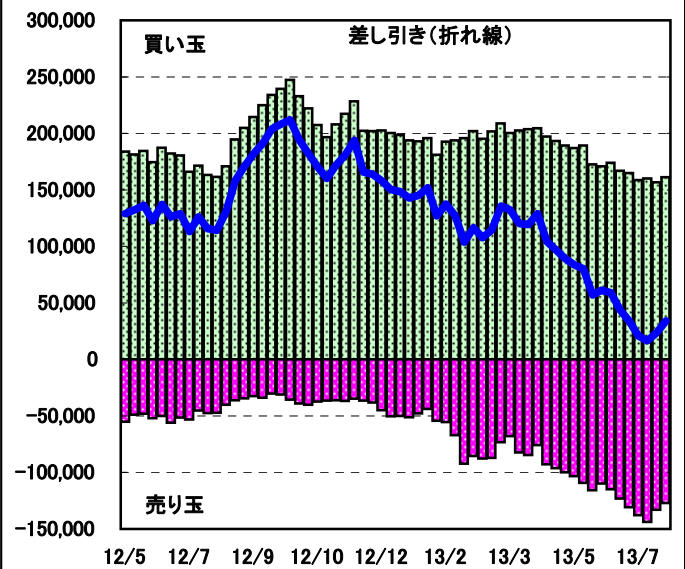
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米FOMCに注目

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月23日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは3万4,191枚となり、前週の2万3,462枚から拡大した。今回は新規買いりが4,626枚、買い戻しが6,103枚入り、買い越しを1万0,729枚拡大した。26日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比5.11トン減の927.36トンとなり、2009年2月以来の低水準となった。米連邦準備理事会(FRB)議長の資産買い入れ縮小見通しを受け、投資資金の流出が続いている。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15~1795.65ドルで推移した。

前週は、ニューヨーク金8月限オプション納会を控え、1,300ドルを突破したことから、オプション絡みの買いが入って上昇した。今週は8月限の受渡通知開始日が31日であり、ファンド筋の買い戻しが警戒されるが、年内の米FRBの資産買い入れ縮小が見込まれており、次の中心限月である12月限の戻り売り圧力が強まる可能性がある。

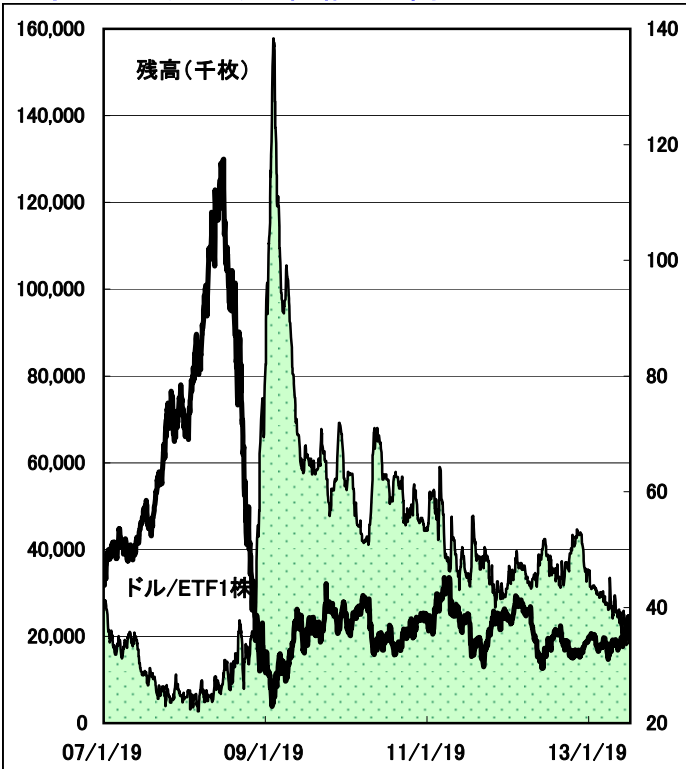
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月29日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

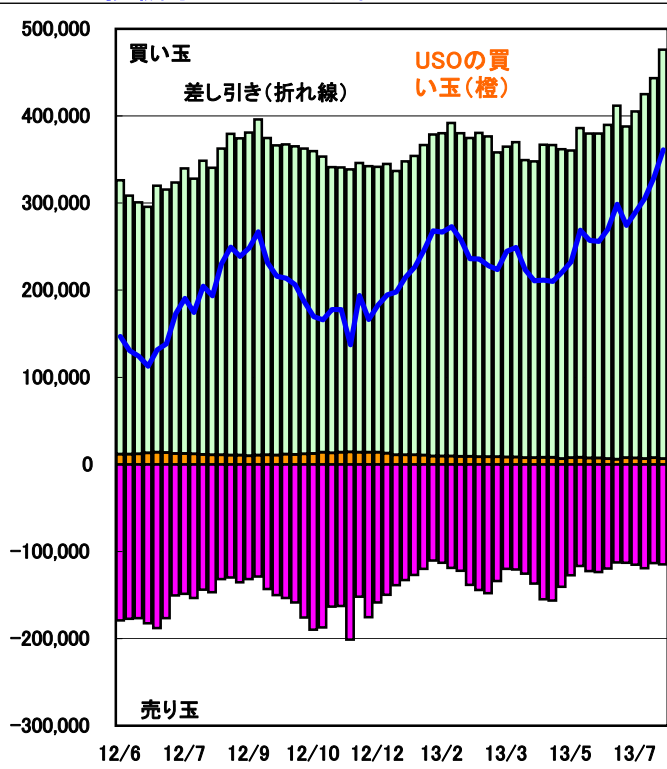
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は7月26日時点で2,170万株となり、前週末比110万株増加した。前週のニューヨーク原油は、中国の景気減速懸念などを受けて上げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は26日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で7,714枚(同390枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で0枚となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月23日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は47万6,061枚(前週44万3,242枚)、売り玉は11万4,995枚(同11万3,793枚)で36万1,066枚買い越しとなり、前週の32万9,449枚買い越しから、3万1,617枚買い越し幅を拡大した。3週連続で過去最高を更新した。USOの買い玉は大口投機家の1.4%(同1.7%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が10万7,790枚(同9万4,202枚)、売り玉は3万5,636枚(同3万1,442枚)で7万2,154枚買い越し(同6万2,760枚買い越し)に拡大した。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/7/22	37.92	6,416,546	19,500	6,933			9/13
13/7/23	38.09	4,616,363	18,200	6,470			9/13
13/7/24	37.40	7,193,887	19,000	6,754			9/13
13/7/25	37.58	5,201,579	20,100	7,146			9/13
13/7/26	37.21	3,200,343	21,700	7,714			9/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

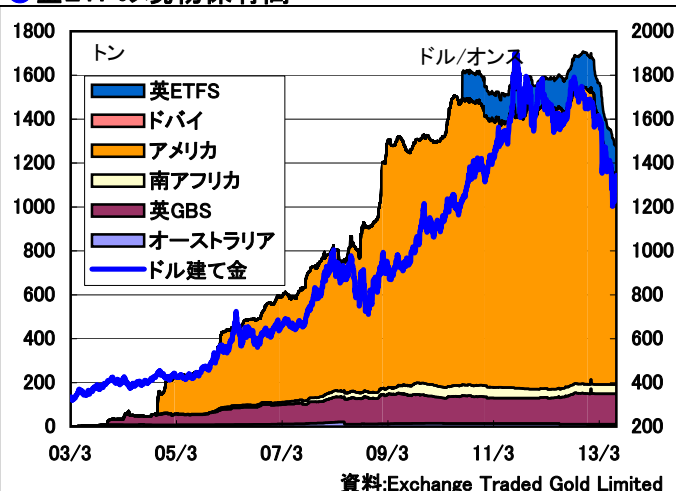
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月29日記)

<免責事項>

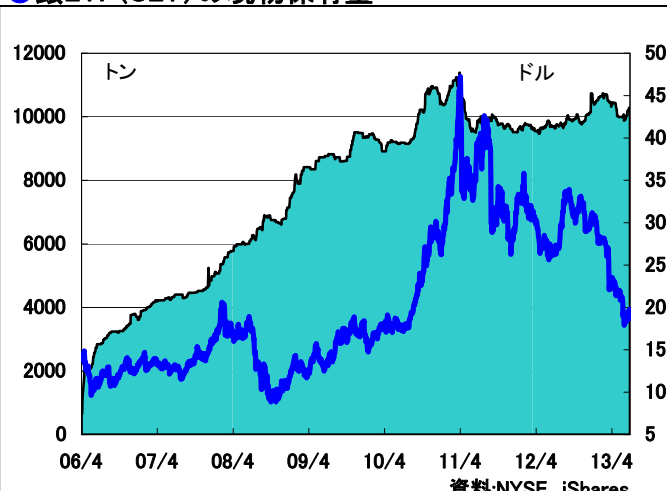
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、7月24日時点で1274.37トンとなり、前週末比2.58トン減少した。2009年9月以来の低水準となった。米国で2.70トン減少、南アで0.12トン増加した。米連邦準備理事会(FRB)の量的緩和(QE)縮小見通しを受けて投資資金の流出が続いている。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの1万0284.02トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同変わらずの853.48トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの553.27トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/07/18	11.16	138.13	152.66	42.54	935.17	0.00	1279.66	1,283.48
13/07/19	11.16	138.13	152.66	42.54	932.46	0.00	1276.95	1,296.40
13/07/22	11.16	138.13	152.66	42.66	931.26	0.00	1275.87	1,337.30
13/07/23	11.16	138.13	152.66	42.66	929.76	0.00	1274.37	1,344.03
13/07/24	11.16	138.13	152.66	42.66	929.76	0.00	1274.37	1,318.50

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(24日現物保有は178.24トン)、米ETFセキュリティーズ(24日30.02トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/07/18	18.72	6,631,349	10,209.0
13/07/19	18.88	5,430,574	10,284.0
13/07/22	19.77	15,278,727	10,284.0
13/07/23	19.77	9,840,619	10,284.0
13/07/24	19.47	7,076,878	10,284.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 24日853.48トン、NY 24日553.27トン)。

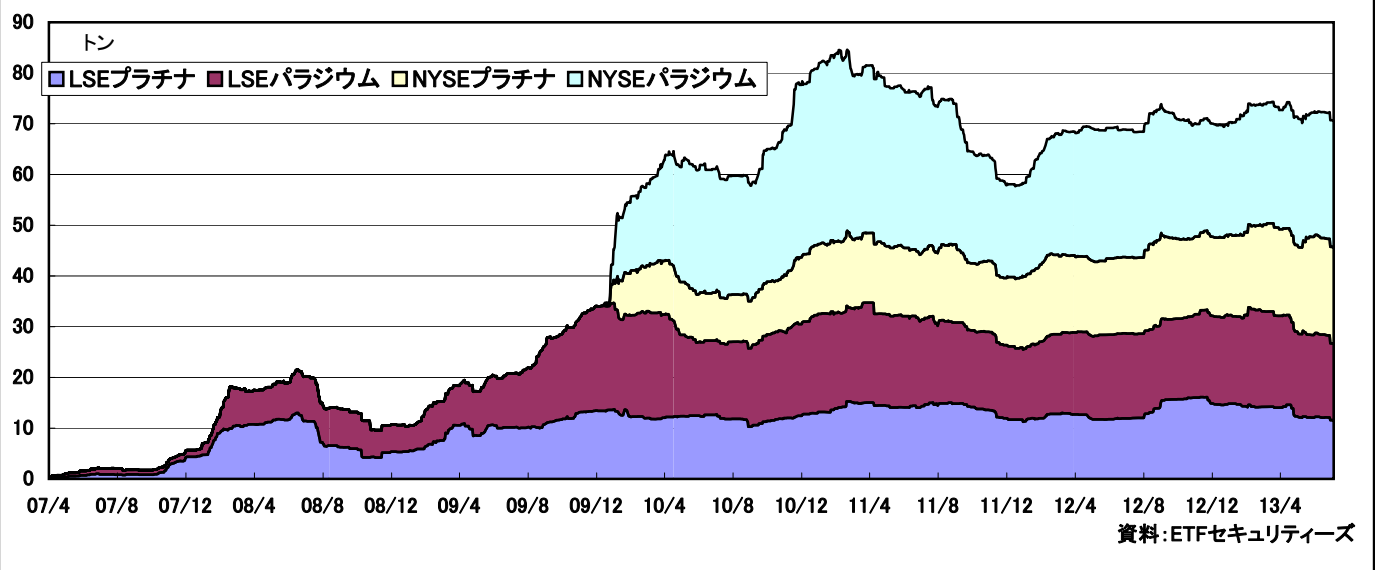
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月25日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナETF残高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は24日時点でプラチナが11.57トン、パラジウムが15.10トンとなり、前週末比でプラチナが0.01トン、パラジウムが0.02トン減少した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は24日時点でそれぞれ18.88トン、24.97トンとなり、前週末比でプラチナが0.15トン減、パラジウムは変わらずとなった。

プラチナは、南アの鉱山会社の買金交渉に対する懸念や、欧米の景気回復期待が支援要因だが、戻り場面で利食い売りが出た。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/07/18	11.58	15.12	854.57	126.96	19.03	24.97
13/07/19	11.58	15.12	854.57	126.96	19.03	24.97
13/07/22	11.57	15.10	853.48	126.93	19.03	24.97
13/07/23	11.57	15.10	853.48	126.93	19.03	24.97
13/07/24	11.57	15.10	853.48	127.01	18.88	24.97

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/7月25日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。